



CELシンポジウム 「未来医療を横浜から創る」

平成18年1月17日(火)14:00より、教育文化ホールにおいて、飯田嘉宏学長、Bruce Stronach横浜市立大学学長の開会挨拶に続き、尾高暉重神奈川県副知事の来賓挨拶をいただき、シンポジウムは開催されました。白鳥工学研究院長の基調報告に始まり、環境情報研究院の後藤敏行教授より連携研究事例「時系列MR画像を用いた呼吸運動解析」が、未来情報通信医療社会基盤センタ

ーと横浜市立大学医学部から「情報通信技術の成果を如何にして未来医療につなげるか」と「生命科学の成果をいかにして未来医療につなげるか」というマニフェストが報告されました。最後に横浜市から「ライフサイエンス都市横浜構想」の進捗が紹介されました。会場には、医工学分野の共同研究成果展示も設置されました。参加者は横浜市民も含め、130名を越えました。



CELシンポジウム「未来医療を横浜から創る」点景